

新しい区役所整備基本構想（素案）に関する意見交換会等の実施結果について

1 新しい区役所整備基本構想（素案）に関する意見交換会等の実施状況

(1) 意見交換会

No.	開催日時	開催場所	参加人数
1	11月14日（土） 午後3時から午後4時30分	区役所会議室	19人
2	11月16日（月） 午後7時から午後8時		14人
合 計			33人

(2) 個別意見の提出（募集期間：11月5日（木）～11月18日（水））

提出方法	件数
電子メール	20件
ファクシミリ	0件
郵 送	1件
区民の声	1件
窓 口	0件
合 計	22件

(3) 区民団体等への説明(7団体)

2 主な意見と区の回答

(1) 新しい区役所の機能及び性能について

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	区役所の窓口はいつも混雑している。出張所の機能を拡充し、混雑を分散させてほしい。	地域事務所やすこやか福祉センターの機能拡充とともに、電子申請の拡充や窓口のあり方の見直しなどを検討し、混雑解消に取り組んでいく。
2	男性トイレへのおむつ替えシートの設置、バリアフリートイレや使いやすい授乳室を設置してほしい。	ご提案の設備などは、区役所に必要であると考えており、検討していく。

3	区民の憩いの場として、高齢者でもゆったりくつろげる静かなカフェスペースを設置してほしい。	区民の憩いの場ともなるさまざまな交流のスペースについて、今後検討していく。
4	国際交流施設、オフィス、フィットネス、保健所等区民がより利用しやすい総合施設を併設してほしい。	保健所については、区民の利便性の向上と危機管理の強化を図るため、併設することを検討している。他の施設については、床面積の確保が困難であり、併設は考えていない。
5	なぜ保健所を併設するのか。保健所は狭くなってしまうのか。	区民の利便性の向上と危機管理の強化を図るため、保健所の併設を検討している。保健所の機能に必要な面積を、確保する予定である。
6	公共公益活動団体が利用できる事務スペースや倉庫、イベントホール等を整備してほしい。	区内全域を活動範囲とする公共公益活動団体の事務室やイベントのできる区民交流スペースの整備を考えている。
7	区内経済団体の事務スペースを確保してほしい。	床面積が限られていることから、新しい区役所への整備は困難であると考えている。区の資源全体の中で対応を考えていきたい。
8	防災機能と、区民交流機能を合わせて 1,500 m ² しか算定されていない。区民交流スペースに期待しているが、防災備蓄スペース等に面積をとられてしまうのではないか。	防災機能と区民交流機能は、合わせて 1,500 m ² の面積で必要な機能を備えることができると考えている。 今後、区民交流スペースのあり方について、具体的な検討をし、必要な面積を確保していく。
9	区民交流スペースについて、何もない空間の提供ではなく、例えば子供の体験学習ができるような工夫ができないか。	区民交流スペースのあり方については、今後検討していく。
10	棟方志功展のようなイベントを、開催できるスペースを確保してほしい。	区民交流スペースなどを活用し、さまざまなイベントを実施していきたいと考えている。

11	職員のデスクに資料が山積み にされている。新しい区役所 では電子化を図ってほしい。これ によりスペースの確保、移転費 の削減、セキュリティーの向上、 災害対策、ごみの削減などが期 待できる。	新区役所の移転にあたっては、資料の電 子化の更なる推進も含め、紙文書の削減の 具体的な手法を検討していく。
12	外壁は環境に配慮した植栽を 整備してはどうか。	環境配慮の視点から、外壁の緑化につい ても検討していく。
13	新しい区役所を体育館と併設 するとともに、駅前自転車駐車 場を地下化したうえで、区役 所・体育館を直通させ、防災機 能を強化してほしい。	体育館は平和の森公園内に移転整備する 方向で検討しており、新しい区役所との合 築は予定していない。 駅前自転車駐車場については、周辺へ分 散配置する方向で検討している。
14	災害時に通信機能を失わない よう、衛星回線の活用や適切な 自家発電装置を持つべきであ る。整備した通信機能は、Wi-Fi として平常時から区民に開放し てほしい。	災害時に備え、通信回線の多重化などバ ックアップ機能について検討していく。
15	将来的に再び手狭になること はないか。	リニューアルしやすい構造にするなど、 行政需要の変化に柔軟に対応できる施設を 整備することとしており、中長期的に必要 十分な面積を確保できると考えている。

(2) 位置について

No.	区民からの意見・要望	区への回答
1	区役所、保健所、体育館が現在地よりも北に移動することになり、南側の住民にとって不便である。	中野駅周辺まちづくりグランドデザイン Ver. 3を踏まえ、区役所・サンプラザ地区の再整備と新しい区役所の移転整備を検討し、現在の計画地としたものである。
2	現在地での建て替えや、区役所・サンプラザ地区に新しい区役所を含めた大規模施設を建設できないのか。	中野駅の西側南北通路や駅前広場の整備、自転車駐車場の駅周辺部への分散配置などを検討していく。
3	中野区の北側の住民としては、現在の計画地で賛成である。	
4	中野駅周辺にまちなぎわいが集中しすぎている。新しい区役所は駅から徒歩10分程度離れた場所に建設し、人の分散を図るべきだと考える。	
5	計画地周辺にあるマンションや専門学校への影響はどのようになるのか。	新しい区役所の計画地とあわせて、将来的にどのような土地利用が可能となるのか、東京都及び関係地権者と話し合いをしている。
6	新しい区役所の計画地は、中野区洪水ハザードマップ上で水害の可能性がある地域になっていることから、不適當ではないか。	水害発生時にも、災害対策拠点として十分機能する庁舎を整備していく。
7	新しい体育館ができるまで、体育館が使用できない期間が1年も発生することは問題である。新しい区役所を急いで建設する必要はないと考えており、体育館の閉鎖期間をなくしてほしい。	現区役所は築47年を経過しており、災害応急活動に必要な施設庁舎等の耐震指標を満たしていない。また区民サービスの向上や区民活動の推進の観点からも、新しい区役所整備を進めていく必要があると考える。
8	体育館の移転先やスケジュール等が決まっていない中で、新しい区役所整備にあわせて体育館の解体を進めるのは止めるべきである。	一方、体育館の閉鎖期間については、可能な限り短縮するよう検討していく。

9	新しい区役所周辺の舗道は、歩行者・自転車・車いすそれぞれが安心して通れるようにしてほしい。	高齢者や障害のある方などすべての区民の方が安心して通行できる舗道を検討する。
10	新しい区役所の場所まで、区内南部地域からのバス路線を延長してほしい。	計画地は駅から至近距離であり、駅前広場や区役所・サンプラザ地区の再整備の中で利用しやすい動線を確保していく。

(3) 事業手法・整備費等について

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	区民の財産である土地を簡単に売却してほしくない。基金を活用すべきである。	新しい区役所を整備するための基金は積み立てていない。跡地の活用方法の検討は、区役所・サンプラザ地区再整備の検討の中で、行っていく。
2	現区役所はまだ使えるのではないか。財政負担も大きく、新しい区役所整備には反対する。	現区役所は築47年を経過しており、災害応急活動に必要な施設庁舎等の耐震指標を満たしていない。また区民サービスの向上や区民活動の推進の観点からも、新しい区役所整備を進めていく必要があると考える。
3	PFI方式は区役所の建設にはなじまず、直営方式は当然のことだと考える。その上で、設計者と施工者の選定方法はどのようなになるのか。国立競技場の事例を踏まえ、コンペ方式には反対であり、プロポーザル方式を採用すべきである。	発注方法は今後検討し、公表する予定である。
4	区のシンボリックな建物となるので、区内在住の建築家によるコンペを実施できないか。また、できるだけ区内の業者等へ発注してほしい。	

5	分譲マンションをはじめ、収益が期待できる施設を併設することで、建設コストや将来的な収入を生み出せないか。これにより、まちの活性化も期待できるのではないか。	新しい区役所に必要な面積と、想定される建設可能な規模を比較検討した結果、マンション等の収益床を整備することは困難であると考えている。
---	---	--

(4) その他

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	新しく整備したばかりの体育館横自転車駐車を、新しい区役所の建設に合わせて取り壊すならば、なぜ設置したのか。	現在の体育館横自転車駐車場は、中野駅周辺整備のため、一時的に暫定自転車駐車場として整備したものである。
2	新しい区役所整備に関する、新しい体育館や中野駅前開発について、それぞれ個別に検討するのではなく、総合的な検討をしたうえで計画案を示すべきである。	それぞれの事業の計画について、中野駅周辺まちづくりランドデザイン Ver. 3に基づいて、総合的に検討している。
3	四季の森公園周辺は、風が強く危険である。これ以上の高層ビル化は止めてほしい。	新しい区役所の整備にあたっては、周辺環境に十分配慮していく。